

神奈川大学 国際常民文化研究機構年報 第2号

目 次

刊行によせて	佐野 賢治	3
--------	-------	---

第1部 事業編

1. 2010年度の事業報告	8
活動の概要	8
1) 所蔵資料の情報共有化 業務報告	9
2) プロジェクト型共同研究の推進 業務報告	42
3) 事業運営の総合的推進 業務報告	43
2. 活動日誌	45
3. 事業の年間活動状況	52
4. 資料編	
業務計画書	56
成果報告書	60

第2部 論文編

◆論文

日本海で交錯する南と北の伝統造船技術	赤羽 正春	73
戦前期における日中民俗学の関わり	王 京	95
泉州傀儡戯と沖縄木偶戯と	小川 直之	113
近代における漁業組合の諸相 —青森県の事例—	小岩 信竹	123
田下駄の名称をめぐって —猪苗代湖周辺のナンバを中心に—	佐々木長生	149
台湾與泉州牽轡習俗比較初探	謝 聰 輝	161
日本に収集されたカヤックとバーク・カヌー	洲澤 育範	173

◆研究ノート

民具研究の視座としてのchaîne opératoire論から 物質的関与論への展開	後藤 明	201
---	------	-----

◆調査報告

トカラ列島口之島と中之島におけるアチックフィルム上映会	高城 玲	219
泉州伝統音楽「南音」について	皆川 厚一	227

◆資料紹介

“囉哩噠（ルオリレン）”の詞章に関する研究	廣田 律子	235
無形文化遺産保護の実践的研究 「日本の神楽衰退と対応策」	星野 紘	249
※論文執筆者一覧		265

第3部 プロジェクト研究活動報告編

1-1	漁場利用の比較研究	(研究代表者 田和 正孝)	268
1-2	日本列島周辺海域における水産史に関する総合的研究	(研究代表者 伊藤 康宏)	274
1-3	環太平洋海域における伝統的造船技術の比較研究	(研究代表者 後藤 明)	282
2-1	民具の名称に関する基礎的研究	(研究代表者 神野 善治)	292
2-2	東アジアの民具・物質文化からみた比較文化史	(研究代表者 角南聡一郎)	298
3-1	アジア祭祀芸能の比較研究	(研究代表者 野村 伸一)	306
4-1	アチックフィルム・写真にみるモノ・身体・表象	(研究代表者 高城 玲)	315
5-1	第二次大戦中および占領期の民族学・文化人類学	(研究代表者 泉水 英計)	321

関係者一覧

1.	所蔵資料の情報共有化	328
2.	プロジェクト型共同研究の推進	328
3.	事業運営の総合的推進	331

編集後記